

News Release

平成 22 年 3 月 23 日

「フレッツ 光ネクスト」を利用した大規模事業所向け光 IP 電話サービス 「ひかり電話オフィスA(エース)」の提供開始について

- NTT東日本は、「フレッツ 光ネクスト」に対応した光 IP 電話サービスとして、従来の「ひかり電話」、「ひかり電話オフィスタイプ」に加え、新たに大規模事業所向け光IP電話サービス「ひかり電話オフィスA(エース)」^{※1}(以下、本サービス)を、平成 22 年 3 月 24 日(水)よりお申込み受付を開始し、平成 22 年 3 月 30 日(火)よりサービス提供を開始します。
- 本サービスは、1 契約で最大 100 チャンネル(加入電話 100 回線分)、300 番号まで対応し、また同一契約者の事業所間音声通話を無料とするとともに、「ボイスワープ」、「ナンバー・ディスプレイ」等のサービスを標準機能としてご利用いただけるなど、これまで以上に光 IP 電話ラインアップの充実を図っております。

※1 本サービスのご利用には、「フレッツ 光ネクスト」(ビジネスタイプ、ファミリー・ハイスピードタイプ、ファミリータイプ、マンション・ハイスピードタイプ、マンションタイプ)のいずれかの契約が必要です。(別途、契約料、工事費、月額利用料がかかります。)

1. 本サービスの概要

(1)最大で 100 チャンネル(加入電話 100 回線分)、300 番号に対応

本サービスの基本契約(月額 1,155 円[税込])は 1 チャンネル 1 番号ですが、付加サービスである「複数チャンネル」(月額 1,050 円/チャンネル[税込])「追加番号」(月額 105 円/番号[税込])を組み合わせることにより、下表のとおり、最大で 100 チャンネル 300 番号(「フレッツ 光ネクスト ビジネスタイプ」の場合)のご利用が可能となります。

ひかり電話品目	対応するフレッツ 光ネクストサービス	チャンネル数	電話番号数
ひかり電話 オフィスA(エース)	ビジネスタイプ	最大 100	最大 300
	ファミリー・ハイスピードタイプ、ファミリータイプ	最大 32	
	マンション・ハイスピードタイプ、マンションタイプ	最大 8	

(2)事業所間(同一契約者グループ)の音声通話料が無料^{※2}

複数の事業所でそれぞれ本サービスをご利用のお客様は、各ご契約回線(同一名義の契約者に限る)をグループ登録^{※3}していただくことにより、追加の定額料金等をお支払いいただくことなく、グループ登録した事業所間の音声通話料が無料となります。

また、本サービスと同一名義の契約者であれば、NTT 東日本の「ひかり電話ビジネスタイプ」や、「グループ通話定額」(月額 420 円/チャンネル[税込])をご契約の NTT 東日本の「ひかり電話オフィスタイプ」および「ひかり電話」ともグループを組むことができます。

※2 NTT東日本エリアの同一契約者グループ間に限ります。条件等詳細については、【別紙2】をご参照ください。

※3 ご利用には、事前にグループ登録が必要です。グループ登録が可能な回線は、NTT 東日本が提供する同一契約者名義の「ひかり電話オフィスA(エース)」「ひかり電話オフィスタ입」「ひかり電話(基本プランのみ)」「ひかり電話ビジネスタイプ」です。なお、グループを構成する全ての「ひかり電話オフィスタ입」および「ひかり電話」に、別途、「グループ通話定額」のお申し込みが必要です。(全チャンネル数分の定額料がかかります。)

(3)さまざまな機能を標準でご提供

「ボイスワープ」、「ナンバー・ディスプレイ」※4、「ナンバー・リクエスト」、「迷惑電話おことわりサービス」を、追加の利用料金等をお支払いいただくことなく、標準機能としてご利用いただけます。

※4 「ナンバー・ディスプレイ」のご利用には、「ナンバー・ディスプレイ」に対応した電話機等の設置・設定が必要です。

(4)選べる通話料金プラン

本サービスから、加入電話、「INSネット」、「ひかり電話」、他社固定電話等への音声通話料については、下記2プランをご用意しています。ご利用いただく契約回線毎に、ご利用状況に合わせて通話料金プランをお選びいただくことができます。

通話料金プラン	県内※5 への音声通話	県間※5 の音声通話
プラン1	3分6円(税込6.3円)※6	3分10円(税込10.5円)※6
プラン2	3分8円(税込8.4円)※6	

※5 「県内」とは、平成11年郵政省令第24号(平成11年7月1日施行)によって定められた区域内のことを言います。また、「県間」とは、当該区域をまたがることを言います。(実際の行政区分とは異なる場合があります。)

※6 NTT東日本/NTT西日本の加入電話・INSネット・ひかり電話・ひかり電話オフィスタ입・ひかり電話オフィスA(エース)・ひかり電話ビジネスタイプ、他社固定電話、他社IP電話(050 番号への通話を除く)へ発信の場合。国際電話・携帯電話・PHS・050IP 電話・テレビ電話・ナビダイヤル等への通話料金は異なります。

(5)高音質電話、テレビ電話を標準でご提供

NGN ならではの、よりクリアな音声(7kHz まで)の高音質電話※7 や、広帯域のテレビ電話※8 を、標準機能としてご利用いただけます。

※7 高音質電話に対応した機器が必要です。高音質電話は、グループ登録した事業所間の音声通話無料の対象です。

※8 テレビ電話に対応した機器が必要です。テレビ電話は、グループ登録した事業所間の音声通話無料の対象外です。

2. 利用料金(月額利用料)

	単位	月額利用料	備考		フレッツ光 月額利用料
基本料金※9※10	1契約ごと	1,100円 (税込1,155円)	1チャンネル、1電話番号利用料を含みます。	+	(フレッツ 光ネクストファミリー・ハイスピードタイプの場合) 5,200円 (税込5,460円)
複数チャンネル利用料	1チャンネルごと	1,000円 (税込1,050円)	基本契約の1チャンネルに加え、最大99チャンネルの追加が可能です。(合計100チャンネル) (フレッツ 光ネクスト ビジネスタイプの場合)		
追加番号利用料	1番号ごと	100円 (税込105円)	基本契約の1電話番号に加え、最大299番号の追加が可能です。(合計300番号)		

※9 本サービス対応機器(レンタル)や付加サービスをご利用の場合は、別途、それぞれの月額利用料が必要です。

※10 本サービスのご利用には、「フレッツ 光ネクスト」(ビジネスタイプ、ファミリー・ハイスピードタイプ、ファミリータイプ、マンション・ハイスピードタイプ、マンションタイプ)のいずれかの契約が必要です(別途、契約料、工事費、月額利用料がかかります)。また、本サービスのご利用には、別途、工事費、月額利用料、通話料等が必要です。本サービスには、0036等の電気通信事業者を指定した発信、ダイヤル Q²(「0990」で始まる番号)等、一部かけられない番号があります。また、停電時は本サービスをご利用いただけません。

3. 提供条件

本サービスをご利用するためには、「フレッツ 光ネクスト」(ビジネスタイプ、ファミリー・ハイスピードタイプ、ファミリータイプ、マンション・ハイスピードタイプ、マンションタイプ)のいずれかのご契約が必要となります。また、本サービスに対応した機器をご用意いただく必要があります。

4. 提供エリア

NTT 東日本の「フレッツ 光ネクスト」の提供エリアと同じです。

5. お申し込み受付開始日

平成 22 年 3 月 24 日(水)

6. サービス提供開始日

平成 22 年 3 月 30 日(火)

7. お客様からのお申込み、お問合せ窓口

お客様を担当する弊社営業担当者または「ひかり電話オフィスA(エース)」公式ホームページ内の「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

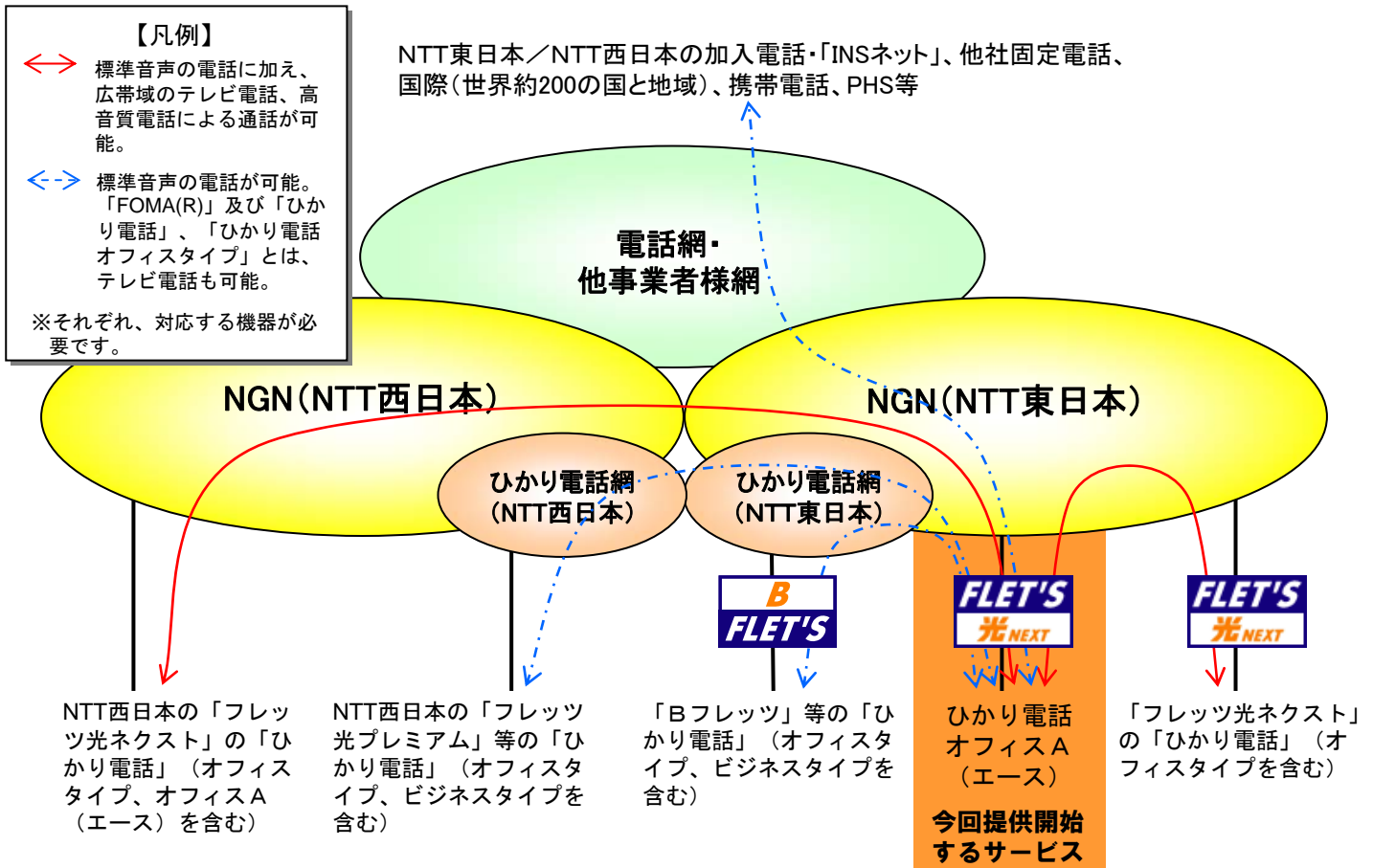
【ひかり電話オフィスA(エース)ホームページ】 http://www.ntt-east.co.jp/hikari_ofa/

【別紙1】 サービスイメージ

【別紙2】 同一契約者グループ内通話無料のイメージ

【別紙3】 利用料金

【別紙1】 サービスイメージ



<1> サービス概要

提供エリア	NTT東日本の「フレッツ 光ネクスト」提供エリアと同じ
アクセス回線	「フレッツ 光ネクスト ビジネスタイプ」、 「フレッツ 光ネクスト ファミリー・ハイスピードタイプ」、 「フレッツ 光ネクスト ファミリータイプ」、 「フレッツ 光ネクスト マンション・ハイスピードタイプ」、 「フレッツ 光ネクスト マンションタイプ」
電話番号	加入電話等と同様の「0AB～J」番号での発着信が可能
同番移行*1	NTT東日本の加入電話などをご利用いただいているお客さまが、「ひかり電話オフィスA(エース)」を同一設置場所でご利用いただく場合、現在ご利用中の電話番号をそのまま利用することが可能(一部ご利用いただけない場合があります)
標準機能	「ボイスワープ」、「ナンバー・ディスプレイ」、「ナンバー・リクエスト」、「迷惑電話おことわりサービス」、 高音質電話、テレビ電話
発着信可能な通話先	NTT東日本/NTT西日本の加入電話・「INSネット」・「ひかり電話」・「ひかり電話オフィスタイプ」・「ひかり電話オフィスA(エース)」・「ひかり電話ビジネスタイプ」、他社固定電話、国際(世界約200の国と地域)、携帯電話、PHS等

*1 現在ご利用中の電話番号を引き続きご利用いただくためには、NTT東日本の加入電話等を利用休止し、加入電話等において同一番号による設置場所変更が可能な範囲で「ひかり電話オフィスA(エース)」をご利用いただく必要があります。この場合、「ひかり電話オフィスA(エース)」の工事費、基本料金[基本工事費1,050円(税込)](「フレッツ光」と同時工事の場合は無料)、交換機等工事費1,050円(税込)の他に、1番号ごとに同番移行工事費2,100円(税込)が必要です。また、別途加入電話等の休止に関する基本工事費1,050円(税込)](「フレッツ光」と同時工事の場合は無料)、1回線ごとに交換機等工事費1,050円(税込)が必要です。

なお、「ひかり電話」、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話ビジネスタイプ」にてご利用の電話番号を「ひかり電話オフィスA(エース)」にメニュー変更しそのまま利用する場合や、ご利用中のアクセスサービスのみ変更する場合は、同番移行工事費は必要ありません。

<2> 付加サービス

サービス名	内容
複数チャンネル	1契約で発着信あわせて最大99チャンネル分の契約ができます。(合計100チャンネル)
追加番号	1契約で最大299番号の契約ができます。(合計300番号)
フリーアクセス・ひかりワイド	「0120」または「0800」で始まる番号を利用し、その番号に発信された通話料を「ひかり電話オフィスA(エース)」の契約者である着信者にご負担いただくサービスです。

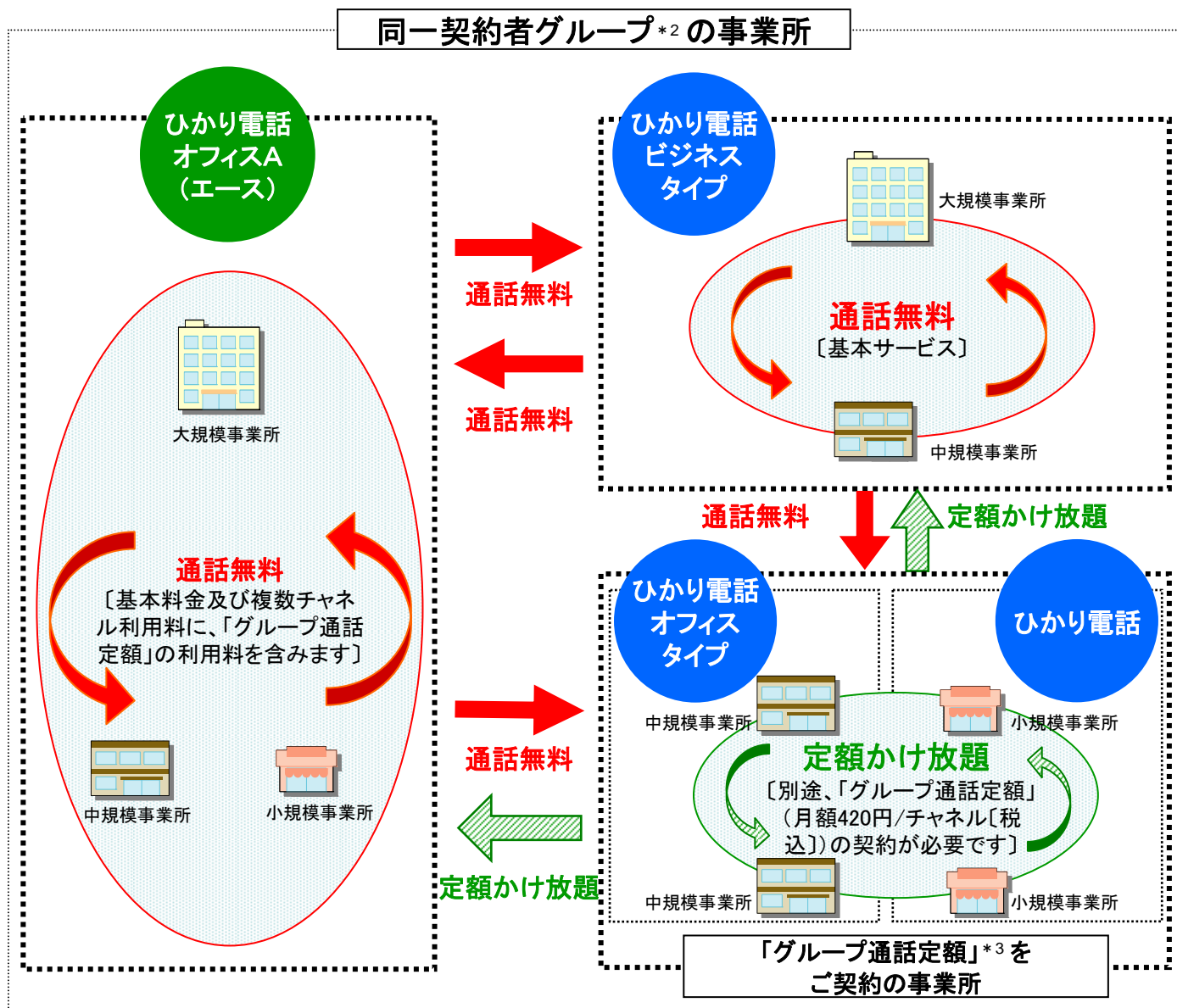
<参考> 提供可能な「ひかり電話」とアクセスサービスとの組み合わせおよび提供可能な最大チャンネル数

アクセスサービス		ひかり電話	ひかり電話 オフィスA (エース)	ひかり電話 オフィスタイプ	ひかり電話	ひかり電話 ビジネスタイプ
F レッツ 光 ネク スト	ビジネスタイプ		最大100 チャンネル	最大8 チャンネル	—	—
	ファミリー・ハイスピードタイプ ファミリータイプ		最大32 チャンネル	最大8 チャンネル	最大2 チャンネル	—
	マンション・ハイスピードタイプ マンションタイプ		最大8 チャンネル	最大8 チャンネル	最大2 チャンネル	—
B フレ ッツ	ハイパーファミリータイプ		—	最大8 チャンネル*2	最大2 チャンネル	—
	マンションタイプ		—	—	最大2 チャンネル	—
	ビジネスタイプ「ひかり電話ビジ ネスタイプ」対応		—	—	—	最大100 チャンネル
	ベーシックタイプ「ひかり電話ビジ ネスタイプ」対応		—	—	—	最大100 チャンネル
ビジネスイーサ			—	—	—	最大600 チャンネル
ビジネスイーサワイド			—	—	—	最大600 チャンネル

「—」は、未提供の組み合わせです。

*2 「Bフレッツ ハイパーファミリータイプ」で「ひかり電話オフィスタイプ」をご利用の場合、「ひかり電話拡張オプション」(月額1,155円(税込))が必要です。

【別紙2】 同一契約者グループ内通話無料*1 のイメージ



*1 NTT東日本エリアの同一契約者グループ間に限ります。また同一契約者グループ内の標準の音声通話、高音質電話による通話を対象とします。

*2 ご利用には、事前にグループ登録が必要です。グループ登録が可能な回線は、NTT東日本が提供する同一契約者名義の「ひかり電話オフィスA(エース)」、「ひかり電話ビジネスタイプ」、「グループ通話定額」をご契約の「ひかり電話オフィスタイプ」および「ひかり電話」です。なお、同じ回線で複数の同一契約者グループに登録することはできません。また、通話明細記録区分は「希望(全桁記録)」であることが必要です。

*3 グループを構成する全ての「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話」に、別途、「グループ通話定額」のお申し込みが必要です。(全チャネル数分の定額料がかかります。)グループを構成するためには、「ひかり電話オフィスタイプ」もしくは「ひかり電話オフィスA(エース)」のご契約が1回線以上必要です。「ひかり電話」にて「基本プラン」以外のプラン(「ひかり電話A(エース)」、「安心プラン」および「もっと安心プラン」)をご利用のお客様は「グループ通話定額」をご契約できません。

【別紙3】 利用料金

<1> 月額利用料金

		単位	月額利用料
基本料金*1*4		1契約ごと	1,100円(税込1,155円)
付加サービス 利用料金	複数チャンネル*2	1チャンネルごと	1,000円(税込1,050円)
	追加番号*3	1追加番号ごと	100円(税込105円)
	フリーアクセス・ひかりワイド	1着信課金番号ごと	1,000円(税込1,050円)
レンタル料金	4チャンネル対応アダプタ	1装置ごと	1,000円(税込1,050円)
	8チャンネル対応アダプタ	1装置ごと	1,500円(税込1,575円)
	23チャンネル対応アダプタ	1装置ごと	5,400円(税込5,670円)
	複数機器対応アダプタ(最大32チャンネル用)	1装置ごと	1,000円(税込1,050円)
	複数機器対応アダプタ(最大100チャンネル用)	1装置ごと	5,400円(税込5,670円)

- *1 1チャンネル、1電話番号利用料を含みます。基本料金に加え「フレッツ 光ネクスト」の初期費用及び月額利用料が必要です。また、インターネットを利用する際は「フレッツ 光ネクスト」に対応したプロバイダとのご契約・ご利用料金が必要です。
- *2 基本契約の1チャンネルに加え、最大99チャンネルまで追加可能です。(合計100チャンネル)
- *3 基本契約の1電話番号に加え、最大299番号まで追加可能です。(合計300番号)
- *4 「ひかり電話オフィスA(エース)」のご利用には、上記料金表に加え、初期費用及び1電話番号ごとにユニバーサルサービス料8円(税込8.4円)が必要となります。ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス(加入電話、公衆電話、緊急通報)の提供を確保するためにご負担いただく料金です。ユニバーサルサービス支援機関が定める1電話番号あたりの費用(番号単価)と同額であり、ユニバーサルサービス支援機関による番号単価の変更にあわせて見直します。

<ご利用例>

14チャンネル20電話番号をご利用いただく場合の月額料金*5
 (「フレッツ 光ネクスト ファミリー・ハイスピードタイプ」の場合)

		月額利用料	備考
ひかり電話 オフィスA (エース) 利用料	月額基本料	1,100円(税込 1,155円)	基本契約(1チャンネル1番号)
	複数チャンネル利用料	13,000円(税込13,650円)	13チャンネル追加
	追加番号利用料	1,900円(税込 1,995円)	19番号追加
	ユニバーサルサービス料	160円(税込 168円)	20番号
フレッツ 光ネクスト 利用料	月額利用料	4,100円(税込 4,305円)	ファミリー・ハイスピードタイプ
	回線終端装置利用料	900円(税込 945円)	
	屋内配線利用料	200円(税込 210円)	
合 計		21,360円(税込22,428円)	

- *5 ひかり電話オフィスA(エース)対応機器(レンタル)や付加サービスをご利用の場合は、別途、それぞれの月額利用料が必要となります。

<2> 通話料金

区分				通話料金	
国内通話 (音声)	・「ひかり電話」「ひかり電話オフィスタ입」「ひかり電話オフィスA(エース)」「ひかり電話ビジネスタイプ」への通話 ・NTT東日本/NTT西日本の加入電話・「INSネット」への通話 ・他社固定電話への通話 ・「117」(時報)、「171」(災害用伝言ダイヤル)*1、「177」(天気予報)への通話	プラン1	同一契約者グループ	全国	無料
			上記以外	県内通話*2	6円/3分(税込6.3円/3分)
		県間通話*2		10円/3分(税込10.5円/3分)	
		プラン2	同一契約者グループ	全国	無料
	上記以外		全国一律	8円/3分(税込8.4円/3分)	
	携帯電話への通話*3	グループ1-A	16円/60秒(税込16.8円/60秒)		
		グループ1-B	17.5円/60秒(税込18.375円/60秒)		
		グループ1-D *4	10.8円/3分(税込11.34円/3分)		
	PHSへの通話	区域内	10円/60秒(税込10.5円/60秒)		
		～160km	10円/45秒(税込10.5円/45秒)		
		160km超	10円/36秒(税込10.5円/36秒)		
		上記の通信料金のほかに通信1回ごとに	10円(税込10.5円)		
	他社IP電話(050番号)への通話*5	グループ2-A	10.4円/3分(税込10.92円/3分)		
		グループ2-B	10.5円/3分(税込11.025円/3分)		
グループ2-C		10.8円/3分(税込11.34円/3分)			
国内通話 (映像)	テレビ電話端末から「FOMA(R)」への映像通信			30円/60秒(税込31.5円/60秒)	
	テレビ電話端末からテレビ電話端末への映像通信	利用帯域2.6Mbpsまで		15円/3分(税込15.75円/3分)	
		利用帯域2.6Mbpsを超える		100円/3分(税込105円/3分)	
国際通話 (例)*6	アメリカ合衆国への通話(ハワイは除きます)			9円/60秒	
	中華人民共和国への通話			30円/60秒	
	大韓民国への通話			30円/60秒	

*1 「災害用伝言ダイヤル」への通話は、プラン1、プラン2によらず、8円/3分(税込8.4円/3分)です。

*2 上記「県内」とは、平成11年郵政省令第24号(平成11年7月1日施行)によって定められた区域内のことを言います。また、「県間」とは、当該区域をまたがることを言います。(実際の行政区分とは異なる場合があります。)

*3 接続する事業者様名は以下のとおりです。

区分	当社と接続する事業者様名
グループ1-A	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、イー・モバイル株式会社
グループ1-B	沖縄セルラー電話株式会社、KDDI株式会社、ソフトバンクモバイル株式会社
グループ1-D	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

*4 携帯電話(080/090)に発信した呼が、着信者が契約する事業者のサービスにより、IP電話(050)に着信した場合。

*5 接続する事業者様名は以下のとおりです。

区分	当社と接続する事業者様名
グループ2-A	株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー
グループ2-B	株式会社STNet、九州通信ネットワーク株式会社、株式会社ケイ・オプティコム、ソフトバンクBB株式会社、中部テレコミュニケーション株式会社、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社、株式会社NTTぷらら、東北インテリジェント通信株式会社、株式会社エネルギア・コミュニケーションズ
グループ2-C	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、KDDI株式会社、ソフトバンクテレコム株式会社、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社、株式会社UCOM、ZIP Telecom株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

*6 国際通話料金の場合、消費税は不要です。